

# 広 報

# た し ろ

発行所 鹿 児 島 県 肝 属 郡  
田 代 町 役 場

発 行 者 田 代 町 長  
責 任 者

印刷所 大 根 占 印 刷 所  
電 話 70 番

7 月 号



## 共 同 防 除 班 大 活 躍

とじて保存しましょう

＝夜9時～11時まで＝

7月16日～23日までフィラリヤ  
の検診が行われます。全員もれ  
なく検診をうけましょう。

- △ 一 日 国民安全の日
- △ 七 日 七 夕
- △ 十五 日 ぼ ん
- △ 十七 日 京都ぎ園祭
- △ 二十 日 土 用 入
- △ 二十三日 大 暑
- △ 一 日 役場職員異動
- △ 八 日 臨時議会
- △ 十五 日 農業委員選挙
- △ 十六 日 フィラリヤ検診
- △ 二十 日 小中終業式
- △ 二十一 日 夏 休 み

○○○○  
今月のこよみ  
○○○○

# 町議会定例会 開かる

## 一般会計第一回追加予算四六七万円を可決

第三回町議会は去る六月二十日召集され、次の議案その他を夫々可決しました。

1、一般会計第一回追加予算追加額四六七万円。主な内容は義務教育施設費を主とした教育費の一〇四万円、栗山水路の復旧事業等の産業経済費一三万円、簡易水道会計への繰入金一五六万円が主なもので、その財源は三十七年度の繰越金二五〇万円、地方交付税九三万円等が見込まれています。

2、収入役、監査委員等の選任について

任期満了に伴う収入役その他の後任者に次の者を任命することに同意されました。

④ 収入役 南園 貢 (元総務課長)

⑤ 監査委員 門前 信好 (議会議長)

⑥ 教育委員 名ヶ迫 広 伊藤 左江吉

選挙管理委員補充員に次の者が選挙されました。

(一) 補欠順位

1) 栗 勝 孝  
2) 近 川 稔  
3) 右 田 茂 美  
4) 平 石 健 二

3、旅費条例の一部改正について

最近の物価の変動に伴い、旅費の内県外、県内公地(三ヶ町を除く市町村)の宿泊料を三〇〇円から八〇〇円程度、日当を五〇円から二〇〇円引上げようとするもので源案通り可決された。

4、町税条例の一部改正について

税法の改正に伴い、電気ガス税率引下げ、タバコ消費税の税率引上をなすもので、実質は四月一日から実施されているもので、源案通り可決された。

以上の外、案は2件専決処分1件が夫々承認されましたが、次の議案等は慎重審議の必要を認め、夫々委員会に付記され、継続審議されることになりました。

1、水道会計第一回追加予算一般会計からの繰出し、一五六万を財源とし、簡易水道に新たに第三水源を設けようとするもの

2、各種審議会等の整備統合についての諮問案現在本町には経済自立推進委員、保育所運営委員等法令に基かない任意性の審議会等が相当あり、中には有名無実のものもあるため

## 役場職員の異動発令

収入役に 南園 貢氏就任		今回七月一日付をもって役場職員の人事異動が大幅に行なわれ次の通り担当事務がきまりました。(一) 内は旧所属	
総務課	課長	牧原 節 (議事事務局)	
財政課	係長	竹ノ内 哲哉 (経済課)	
庶務課	係長	小 牧 ノブ (収入役室)	
税務課	係長	田代 凱洋 (民生課)	
賦課徴収課	係長	名ヶ迫 洋子 ( "	
民生課	係長	中村 光郎 (税務課)	
衛生課	係長	小 牧 公子 ( "	
厚生課	係長	古 里 実 (総務課)	
国民年金係	係長	久 保 幸雄 (教育委員会)	
配給係	係長	山下 ノブ (総務課)	
農政係	係長	山下 兵一 (公民館長)	
経済課	係長	小 牧 三郎 (総務課)	
議事事務局	係長	小 榎 正夫 ( "	
教育委員会事務局	係長	上 久 保 幸子 (保育所)	
書記		松 坂 征幸 (民生課)	
		中 原 正美 (民生課)	
		岩 崎 美義 (民生課長)	
		白 桃 進 (民生課)	

## 夏休みの子どもの指導 まず体を鍛えよう

- 一、規則正しい生活を
- (1) 休み前に作った自分の計画表を守りつけよう。
- (2) 毎日の生活を反省し、毎日日記をつけよう。
- (3) いろいろなきまりを正しく守りましよう。
- 二、からだに気をつけよう
- (1) 早起き、ラジオ体操会などで体をきたえよう。
- (2) 飲食物に注意し、おなかをこわぬようにしよう。
- (3) 体の具合の悪い人は、お医者さんに行つてなおそう。
- (4) 外出する時は必ず帽子をかぶるか、かさをさそう。
- (5) 休養とすい眠をとろう。
- 三、勉強にも力を入れよう
- (1) すずしいうちに、勉強しよう。
- (2) 宿題は、毎日の分をきちんとすませよう。
- (3) 通学中ではできない継続的な観察や実験もしよう。
- 四、水泳には気をつけよう
- (1) 禁止区域で泳がない。
- (2) 農薬に注意する。
- (3) 準備体操をしっかりする。
- (4) 中学生以上の人と行く。
- (5) 時間と場所をはっきりする
- 五、遊びについて
- (1) 六月燈やその他の祭りには子ども達だけではいけない
- (2) 危険な遊び(特に花火)や危険な所(特に道路)での遊びはしない。
- (3) 子ども達だけでキャンプをしたり、旅行したりしない
- 六、その他
- (1) 許しのない映画などは見ない。
- (2) むだづかいをやめ貯金しよう。
- (3) おうちの仕事を手伝いましょう。
- (4) 見知らぬ人の口に気易くならない。
- (5) 問題があったらすぐ学校に知らせよう。
- 遊びはしない。
- 子ども達だけでキャンプをしたり、旅行したりしない
- その席上で、PTA活動に成果をあげている、郡内四つの優良団体が表彰され、本町西中郡部落もその栄誉を受けた。
- 西中郡部落は昭和三十五年より、当時の田代小PTA役員であった上温場時義氏などが中心となり、町公民館や田代小などの助言を得て、部落で父親学級を開き「子ども健全な成長を期するには先ず父親の勉強から」と申し合せて立ち上った。
- 中でも特筆に値することは、町公民館までの本を貸し出してもらって一週間に一冊宛読書することを始めた。

### 西中郡・部落PTA

### 郡PTAより表彰さる

### 親子20分間読書で親と子がひたり

云る六月十一日、鹿屋市三州バスターにおいて昭和三十八年度肝属郡PTA総会が開かれた。その席上で、PTA活動に成果をあげている、郡内四つの優良団体が表彰され、本町西中郡部落もその栄誉を受けた。

西中郡部落は昭和三十五年より、当時の田代小PTA役員であった上温場時義氏などが中心となり、町公民館や田代小などの助言を得て、部落で父親学級を開き「子ども健全な成長を期するには先ず父親の勉強から」と申し合せて立ち上った。

中でも特筆に値することは、町公民館までの本を貸し出してもらって一週間に一冊宛読書することを始めた。

以来西中郡では部落PTAの例会を毎月開くと共に度々親子会をもったりして各家庭における二十分間親子読書の実践を深めて今日に至っている。その間、部落での話し合いの模様など録音テープに納めて県立図書館に送って指導を受けたりした。その熱意は県立図書館を動かし、久保田館長自ら来町され、西中郡の実態に直接に接して、激励、指導されたりしたこれによりいよいよ親子二十分読書は、かっちり根を張って行ったのである。





### 固定資産税の第二期です

◎ 納期内に必ず納めましょう

行少年をなくするため防犯課では、  
10、子供を放任しないこと。  
9、子供の買物はなるべくさけること。  
8、道路上で遊ばさないこと。  
7、海水浴は指定された場所ですること。  
6、六月燈、映画は父兄同伴で夜には午後九時まで  
5、夏休み中はとくに規則正しい生活をし夜ふかしをしない。  
4、学校の先生と連絡をとって非行犯の徴候があったら早目に相談する。  
3、子どもに明るい環境を与える。  
2、子どもの立場に立つてものを考え処理すること。  
1、まづ家庭を明るく正しくする。  
夏は青少年が自然に親む機会と自由な時間に恵まれますが、一方でいただきたいと思えます。

〔駐在所〕

### 町商工会が年次計画で外燈を設置計画

町商工会が町の補助をあおぎこれとタイアップして今年より年次計画で、町内に外燈を設置することをきめ、さつそく今月末より工事にかかり盆前には終える予定である。この事業は商店街の美化と、防犯 観光 明るい町づくりのために行う事業で先ず今年は麓停留所～役場前までだが年次的に実施する計画である。  
今年度工事費は、約10万町補助7割で維持、管理は商工会がする。

× × × ×



### 風呂の早沸し法

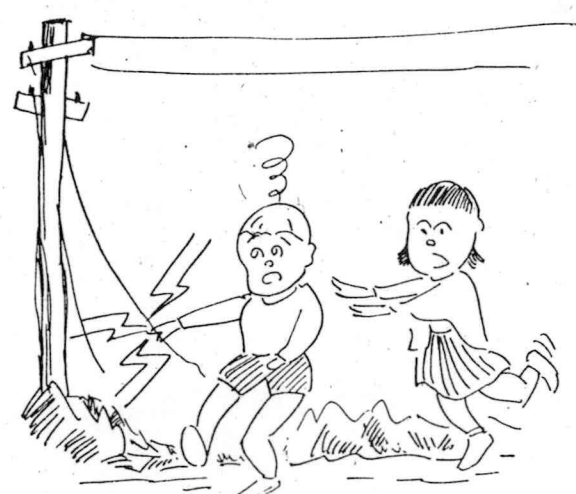
風呂をはやく沸かすには始めは水を釜のかくれれる程度に入れて沸かし、相当あたかくなったところで、少しづつ水を加えて行くことである。  
初めから水を沢山入れると水の目方が重く、熱の導流作用がうまく行なわれないため、沸きにくいことになる。  
たきぎなども一度に多く入れると空気のとりがわるく、少なすぎると、空気の方向に熱を奪われることになり。充分もえないことになり。

七月十五日は農業委員の選挙が行なわれます。  
正しい反断を  
正しい人をおくろ

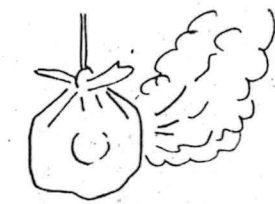
農  
民  
代  
表

## 正しい電気の使用方!!

最近年来文化の発達と経済の成長によって、私達の家庭においても、電燈、ラジオ、テレビ、電気がま、洗濯機、冷蔵庫、電気アイロン等その他色々数をあげると、数十数百種電気が一秒なりとも私達の生活から切りはなすことはできません。それはどまに電気の需要性は大きく、産業、交通、経済、文化すべての面で電気は活やくしていき、電気がふれて死んだり、負傷したり、年々これらの事故もふえ



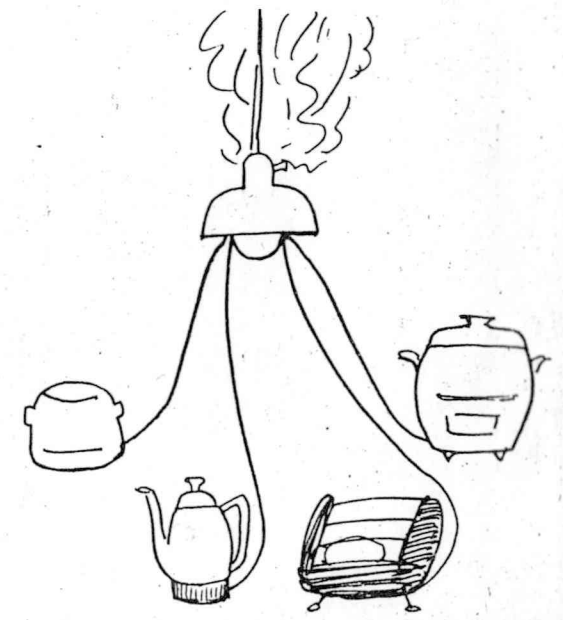
切れてたれ下っている電線にさわらないよ



つゝあります。  
正しい使用方を知っておれば、事故なしにすむことが多いです。  
次に示すように正しい電気の使用方を知っておきたいものです。  
◎ ヒューズは、コードや器具の過熱による火災などの事故を未然にふせぐたいせつなものです。針金や銅線を代りに入れることはぜったいにやめましょう。  
◎ 土間、炊事場などでぬれ手やはだしのまゝで電気を扱うのは危険です。  
◎ ラジオや、電気洗濯機にはかならずアースをつけよう。

### 台風や水害のシーズン

今月の下旬頃に集中豪雨があると気象庁では予想しています。がけくずれや、水害のおそれのあるところは特に気をつけましょう。いよいよ今年も台風のシーズンにはいります。家の補修は早くしておきましょう。農作物を防せげるだけはふせぐ対策が出来るようにしましょう。これからいづもそなえておくもの。懐中電燈、金づち、ペンチ、釘、はりがね、トランジスタラジオ等その他必要なものこれからの気象通報に気をつけ、事のおこらぬ前にもう一度「そなえあればうれいなし」



# 待望の共同防除

## 実施さる

三百十町歩の水田は

共同防除で病虫害

ボクメツ増収の予想

このほど田代町でも水稻の病虫害 計画より多くの人員と日数がかか 害をボクメツしようと町内一切防 除を行った。早期二回普通二回の と農道の便の悪いところや、 防除計画でまず始めに早期水稻約 だいが困難なところもあったが、 二百町歩から実施した。班の編成 一致協力して全面積を無事終えた は、大根田、中央、上部、川東、 早期水稻防除面積二二〇町歩 川西、猪鹿倉、大原、新田の各九 昭和三十八年六月六日〜十日 班にわかれ、それぞれの班に技術 出穂前にもう一回普通水稻田植え 員がつき、五日間、延約八五〇人 の人員をつぎこんで防除を行った

夏はいろいろな伝染病の発生す 2、飲みすぎ、食いすぎに注意、 とくにアイスクリームやキャ

特に日本脳炎、赤痢、疫痢など ンデーなど冷たいものを一辺 が多く発生します。 にたくさん食べると下痢をし

### ◎夏の健康を守りましょう

これらの病気にかららないために て外の病気にかかりやすくな 次ことに注意してください。 る。

1、過労にならないよう、体は充 3、充分な睡眠と休養をとり規 分休めて働いてください。 則正しい生活をする。

### 夏山の手入れをいたしましょう

本年もまた夏山手入れの時 期が参りました。

最近山に対する関心が非常 に高まり、植林はもとより 植林後の手入れ等について も年を追って成果をあげて おり、誠によろこばしいこ とであります。暑い七、八 月は植林地の手入れをする のに最も良い時期でありま すし、この時期以外に手入 れをいたしても、十分 な効果があらがないのであ ります。最も理想的な下刈 手入れは六月中旬に第一回 八月中旬に第一回目を行う のが良いのでありますが、 この時期には農繁期で、他 にもたくさん仕事の追わ れがちでありますので、七 八月中旬に一回だけはぜひ実 行して頂きたいものです。

夜おそくまでテレビを見たり またおそくまでよその家にい ないこと。迷惑になります。

4、蚊や、ハエを退治する。夏の 伝染病は蚊とハエによって伝 染します。蚊やハエの発生源 (水溜やヤブ)をなくすること チリすて場はDDTを散布し 堆肥は表面だけでもチヨイチ ヌイ切替える。

### 荒西林道の起工式

#### 行なわる

新田―万黒―内ノ浦―岸良に

通ずる林道

去る六月二十四日荒西林道の起 工式が行なわれた。

工事延長 一二七八メートル

工事請負 委原建設

この林道は新田―万黒をとおり 内ノ浦町、岸良に通ずる道路で総 延長約十六キロ、岸良の方からは 昨年より工事をすすめており、今 年度より田代からも工事を始める ことになった。

今年度予算 一三七〇万円

でしょう。

